

# 高精度とスピードを両立させ、 顧客の要望に最大限応える

平成6年に個人事業で立ち上げ、平成8年に法人化。当初は樹脂切削加工のみだった事業を、リーマンショック時に金属切削へも拡大した。現在は、削れるもの全てに対応する。

自動車業界や半導体製造業界に向けた製品を中心に、試作品含め年間約4,000アイテムを製造。単に品物を作るのではなく作品として作ることを意識し、見た目の美しさも重要視する。DX化を進め24時間365日受注生産可能な体制を取ることが出来、迅速かつ丁寧な仕事で顧客の要望に応えている。

住 所 | 〒570-0044 大阪府守口市南寺方南通1-5-26  
TEL | 06-6993-6361 FAX | 06-6993-6362  
創 業 | 平成6年3月 設 立 | 平成8年8月  
資本金 | 2,000万円 従業員 | 70名  
H P | <https://plotwork.com/>

■主な事業内容  
樹脂・金属の切削加工

■主な取引先（納品先）  
自動車メーカー、半導体設備メーカーなど



極み

早くから  
社内DX化を進め、  
不良発生率ゼロを目指す

365日24時間対応を可能としているのは、15年以上取り組む社内のDX化。従業員全員にiPadを支給し、データの確認や業務連絡は全て端末上で完結させている。夜間操業の自動化や業務のシステム化でヒューマンエラーを減らし、不良発生率ゼロを目指す。

取り組み

女性や外国人を  
積極的に採用、  
学生の就業支援も

人材重視の採用を続けてきた結果、従業員の6割を女性が占めている。現在は、国籍を越えた従業員の採用をし、社内イノベーションの発生を期待。自社商品「かたポン」の生産に近隣の障がい者や学生の職業体験も積極的に受け入れる。

今後の展開

アメリカに  
製造工場を設立。  
グローバルな展開を目指す

マーケットの拡大を視野に入れ、国内だけでなく世界に目を向けている。2025年にはアメリカに工場を設立し、3年に1カ所のペースで拠点を増やす予定だ。将来的にはヨーロッパ諸国にも事業展開し、技術力とスピードを武器に世界でのマーケット獲得を目指す。

## 株式会社プロトワーク

WEBサイト



代表取締役

田村 常之進さん

高精度とスピードのある対応で  
顧客に必要とされる会社を目指す

創業より30年、世界中のお客様から指名され必要とされる企業を目指し、常にベストなものづくりを追求してきました。良いものを作る企業は日本にたくさんあります。しかし、良いものを速く作る企業はほとんどありません。当社は、24時間365日受注を実現し、高精度の製品を迅速に供給できる点で、他社に負けないと自信をもっています。

また、人生で多くを占める労働時間を有意義に過ごせるよう、労働環境作りにも注力しているところです。仕事への興味関心が自然と高まり、休日明けの出勤が楽しみになるような会社を目指します。



マスコットキャラクター「スピード試作マン」



世界最高峰の5軸加工機



推 し ポ イ ン ト

福利厚生・働く魅力  
職場環境

若い従業員からの  
意見を採り入れた  
特徴的な取り組み



従業員の平均年齢は30代前半と若く、取引先から「大学のサークルみたい」といわれるほど社内の雰囲気はフランク。若い従業員から出される多くの意見も、積極的に取り入れている。特徴的なのは、社内で設置される委員会だ。

自分たちの会社は自分たちで良くしようと導入され、全従業員がいずれかの委員会に所属。車両委員は社用車の管理や自転車の保険管理、節電委員は全社的な電力削減、レクリエーション委員は社内イベントの企画実行などといった内容だ。

また、2022年に竣工した工場の上階には、従業員の健康増進のため本格的なジムを設置。外部講師による個人トレーニングやヨガ教室も好評を得ている。